

熊本県感染症情報（第30週）

県内170観測医の報告数 7/23～7/29

	今週	前週
インフルエンザ	0	0
RSウイルス感染症	41	23
咽頭結膜熱	11	13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	41	44
感染性胃腸炎	251	250
水痘	7	7
手足口病	183	222
伝染性紅斑（りんご病）	0	3
突発性発しん	39	32

	今週	前週
ヘルパンギーナ	99	71
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	6	5
急性出血性結膜炎	0	0
流行性角結膜炎（はやり目）	16	23
細菌性髄膜炎	0	0
無菌性髄膜炎	0	2
マイコプラズマ肺炎	4	0
クラミジア肺炎	0	0
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	1	0

※百日咳は、2018年1月1日から全数把握疾患となりました。2018年第1週以降の報告は、裏面の「1類～5類感染症(全数把握)の報告」に記載

【報告数の多い疾患】

- ① 感染性胃腸炎
報告数: 251件（前週: 250件） 地区別: 菊池、山鹿、八代 年齢別: 1歳 35件 (13.9%)
- ② 手足口病
報告数: 183件（前週: 222件） 地区別: 八代、菊池、天草 年齢別: 1歳 55件 (30.1%)
- ③ ヘルパンギーナ
報告数: 99件（前週: 71件） 地区別: 天草、人吉、有明 年齢別: 1歳 45件 (45.5%)

【ダニ媒介性感染症に注意しましょう】

今週は、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の報告がありました。SFTSは、日本紅斑熱やつつが虫病と同じダニ媒介性感染症です。

ダニ媒介性感染症を予防するためには、マダニからの感染を防ぐ対策が必要となりますが、これからの時期は、特に野外での活動が多くなることが予想されます。山や森林などマダニが多く生息する場所に出かける際、屋外で作業される際は、以下の対策を行いましょう。なお、SFTSについては、動物から感染する可能性もありますので、動物と接触する際は、以下の点に注意しましょう。

<ダニ媒介性疾患の予防対策>

- ① 山や森林などマダニが多く生息する場所に入る場合には、肌の露出を少なくする。
 - ・長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴などを着用することがポイントです。
 - ・DEETやイカリジン（虫よけ剤の成分）を含む虫よけスプレーも有効です。
- ② 屋外活動後は、マダニに咬まれていないか確認する。
 - ・特に、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏、頭部（髪の毛の中）がポイントです。
 - ・マダニは、人に取り付くと、吸着する場所を探して体表を動きまわります。マダニが吸着する前に、活動後すぐにシャワーを浴びることも有効です。
- ③ 吸血中のマダニに気がついた場合、マダニに咬まれた後に発熱等の症状があった場合は、医療機関を受診する。
 - ・自分で無理に引き抜くとマダニの一部が皮膚に残って化膿したり、マダニの体液が逆流することがあります。
 - ・医療機関にマダニに咬まれた可能性があることを伝えてください。
- ④ 野生動物や飼育している動物に注意する。
 - ・野生動物は、どのような病原体を保有しているかわかりませんので、野生動物との接触は避けてください。
 - ・飼育している動物との過剰な触れ合い（口移しでエサを与えたり、動物を布団に入れて寝ること等）は控えましょう。
 - ・動物のマダニは適切に駆除しましょう。飼育している動物が体調不良の際には、動物病院を受診することも必要です。

県のホームページ：http://www.pref.kumamoto.jp/kiji_2617.html

※厚生労働省のホームページでも、SFTSを含めた動物由来感染症に関する注意喚起が行われています。

【SFTS】

発熱、消化器症状（嘔吐、下痢等）の症状が見られ、時に頭痛、神経症状（意識障害、けいれん等）、呼吸器症状、出血症状が見られます。治療法は対症療法となります。

【日本紅斑熱、つつが虫病】

主な症状は、発熱、発疹で、刺し口が見られます。治療法は、抗菌薬の投与になります。

熊本県感染症情報（第30週）

報告期間	第23週	第24週	第25週	第26週	第27週	第28週	第29週	第30週	第27週	第28週	第29週
	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
	6/4～ 6/10	6/11～ 6/17	6/18～ 6/24	6/25～ 7/1	7/2～ 7/8	7/9～ 7/15	7/16～ 7/22	7/23～ 7/29	7/2～ 7/8	7/9～ 7/15	7/16～ 7/22
インフルエンザ	18 0.23	12 0.15	4 0.05	15 0.19	3 0.04	1 0.01	0 0.00	0 0.00	428 0.09	355 0.07	273 0.06
RSウイルス感染症	10 0.20	3 0.06	2 0.04	7 0.14	16 0.32	25 0.50	23 0.46	41 0.82	1,467 0.46	2,194 0.70	2,388 0.76
咽頭結膜熱	25 0.50	19 0.38	17 0.34	17 0.34	13 0.26	10 0.20	13 0.26	11 0.22	2,037 0.64	2,121 0.68	1,727 0.55
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	92 1.84	89 1.78	89 1.78	92 1.84	84 1.68	63 1.26	44 0.88	41 0.82	7,300 2.31	6,971 2.22	4,950 1.57
感染性胃腸炎	463 9.26	401 8.02	452 9.04	388 7.76	369 7.38	334 6.68	250 5.00	251 5.02	15,824 5	14,782 4.71	12,090 3.84
水痘	16 0.32	8 0.16	8 0.16	11 0.22	9 0.18	3 0.06	7 0.14	7 0.14	1,221 0.39	846 0.27	896 0.28
手足口病	274 5.48	270 5.40	278 5.56	267 5.34	317 6.34	346 6.92	222 4.44	183 3.66	5,336 1.69	6,551 2.09	5,898 1.87
伝染性紅斑	1 0.02	1 0.02	1 0.02	1 0.02	1 0.02	3 0.06	3 0.06	0 0.00	1,028 0.33	1,057 0.34	810 0.26
突発性発しん	36 0.72	37 0.74	51 1.02	34 0.68	42 0.84	36 0.72	32 0.64	39 0.78	1,724 0.55	1,722 0.55	1,483 0.47
ヘルパンギーナ	21 0.42	32 0.64	34 0.68	47 0.94	44 0.88	65 1.30	71 1.42	99 1.98	4,653 1.47	7,600 2.42	7,833 2.49
流行性耳下腺炎	5 0.10	12 0.24	5 0.10	9 0.18	10 0.20	2 0.04	5 0.10	6 0.12	642 0.20	615 0.20	535 0.17
急性出血性結膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.11	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	14 0.02	14 0.02	9 0.01
流行性角結膜炎	26 2.89	16 1.78	17 1.89	18 2.00	19 2.11	19 2.11	23 2.56	16 1.78	646 0.93	640 0.92	560 0.81
細菌性髄膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.07	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	5 0.01	13 0.03	7 0.01
無菌性髄膜炎	0 0.00	1 0.07	2 0.13	1 0.07	0 0.00	0 0.00	2 0.13	0 0.00	10 0.02	23 0.05	29 0.06
マイコプラズマ肺炎	0 0.00	0 0.00	1 0.07	0 0.00	3 0.20	1 0.07	0 0.00	4 0.27	104 0.22	78 0.16	80 0.17
クラミジア肺炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	5 0.01	1 0.00	1 0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0 0.00	2 0.13	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.07	8 0.02	7 0.01	5 0.01

※ 上段：患者数、下段：定点一医療機関当たりの患者報告数

【1類～5類感染症(全数把握)の報告】

- 3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症：1件
(菊池1件：不明)
- 4類感染症 重症熱性血小板減少症候群：1件
レジオネラ症：2件
- 5類感染症 アメーバ赤痢：1件
カルバペネム耐性腸内
細菌感染症：1件
侵襲性肺炎球菌感染症：2件
梅毒：2件
百日咳：1件

参考

県内における腸管出血性大腸菌による感染者累計(平成30年7月29日現在)
平成30年 11人(患者：6人 無症状病原体保有者：5人)
昨年同期 22人(患者：15人 無症状病原体保有者：7人)

【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】

(※全国の流行状況の情報還元には時間差があるため、全国の情報は1週間までの内容になります。)

- 手足口病
- 流行性角結膜炎

【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】

手足口病： 熊本、山鹿、菊池、八代、水俣、宇城

【病原体検査情報】

※県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。

季節性インフルエンザではどのウイルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

○インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果) ※2017/18シーズン(H29.9/4～)の累計

	A型			B型
	季節性 H1pdm(AH1pdm09)	H1(ソ連型)	H3(香港型)	
(今シーズン累計)	12件	0件	15件	17件
(昨シーズン累計)	1件	0件	37件	13件

○呼吸器疾患病原体検出状況 ※第1週(H30.1/1～)からの累計

ライノウイルス	RSウイルス	パラインフルエンザウイルス	ヒトメタニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
8件(11件)	5件(25件)	0件(11件)	0件(0件)	4件(7件)	3件(30件)
アデノウイルス	その他				
0件(4件)	0件(3件)				

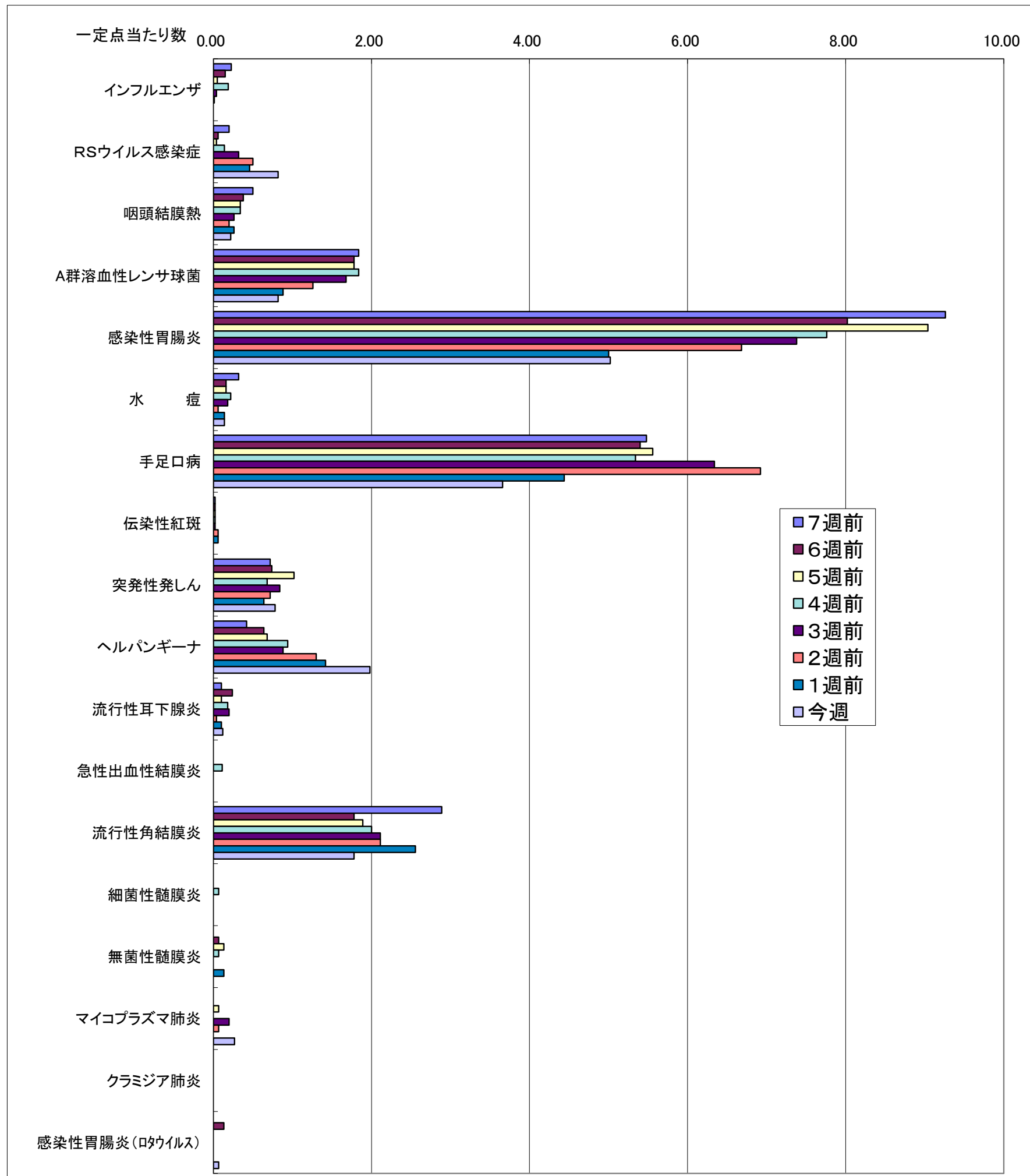
(※カッコ内は昨シーズン累計)

○感染性胃腸炎病原体検出状況 ※第1週(H30.1/1～)からの累計

ノロウイルス	サポウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
6件(18件)	1件(2件)	1件(1件)	1件(0件)	3件(2件)	4件(1件)

(※カッコ内は昨シーズン累計)

一定点当たり週別発生状況の推移



※一定点当たりの数値が10.00を超えた場合の推移は前の表で確認してください。

保健所別発生状況（インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点）

第30週

	保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性レ イソ球菌咽 頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺 炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズ マ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	0	12	3	17	62	3	49	0	14	23	0	0	16	0	0	4	0	1
2	山鹿保健所	0	0	0	0	16	0	6	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
3	菊池保健所	0	18	4	8	62	2	35	0	5	12	3	0	0	0	0	0	0	0
4	阿蘇保健所	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	御船保健所	0	0	0	0	15	0	2	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
6	八代保健所	0	4	0	4	31	0	36	0	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0
7	水俣保健所	0	0	0	0	5	0	8	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	人吉保健所	0	1	0	1	12	0	4	0	3	12	0	0	0	0	0	0	0	0
9	有明保健所	0	0	2	8	20	1	8	0	6	14	3	0	0	0	0	0	0	0
10	宇城保健所	0	5	1	3	22	1	17	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
11	天草保健所	0	1	1	0	5	0	18	0	3	27	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	41	11	41	251	7	183	0	39	99	6	0	16	0	0	4	0	1

保健所別一定点当り患者報告数

	保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶連菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺 炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズ マ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	0.00	0.75	0.19	1.06	3.88	0.19	3.06	0.00	0.88	1.44	0.00	0.00	3.20	0.00	0.00	0.80	0.00	0.20
2	山鹿保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	8.00	0.00	3.00	0.00	0.00	1.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3	菊池保健所	0.00	3.60	0.80	1.60	12.40	0.40	7.00	0.00	1.00	2.40	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	阿蘇保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5	御船保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	5.00	0.00	0.67	0.00	0.00	1.33	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	八代保健所	0.00	1.00	0.00	1.00	7.75	0.00	9.00	0.00	1.00	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	水俣保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	2.50	0.00	4.00	0.00	1.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8	人吉保健所	0.00	0.33	0.00	0.33	4.00	0.00	1.33	0.00	1.00	4.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
9	有明保健所	0.00	0.00	0.40	1.60	4.00	0.20	1.60	0.00	1.20	2.80	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10	宇城保健所	0.00	1.25	0.25	0.75	5.50	0.25	4.25	0.00	0.50	0.50	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11	天草保健所	0.00	0.25	0.25	0.00	1.25	0.00	4.50	0.00	0.75	6.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平均	0.00	0.82	0.22	0.82	5.02	0.14	3.66	0.00	0.78	1.98	0.12	0.00	1.78	0.00	0.00	0.27	0.00	0.07

